平成27年度 独創的研究助成費実績報告書

平成28年3月30日

								「灰とり干り力りり口
申 請 者	学科名	人間情報	服工学科	職名	准	教授	氏名	井上貴浩
調査研究課題	ヒト上肢筋構造を模倣した粘弾性材料のねじり駆動機構と制御手法の提案							
	氏 名		所属・職			専門分野		役割分担
	代 井上貴浩		スポーツシステムエ			ロボティクス		
	表		准教授			制御工学		
	該	当者なし						
調査研究組織	分							
	担							
	者							
	ロボット革命と言われている昨今、産業用途のみならず生活住環境へのロボットの導							
	入が徐々に進んでいる。生活支援や介助支援を目的としたロボット、ならびにリハビリ							
	テーションロボット[1][2]などが近年特に増加傾向にある。今後ロボットが人と接する機							
	会が増え、両者の協調作業に加えて物理的に接触するインタラクションが多くなると予想される。このとは、ロボットに必要なのはまたので、プライストストの場合を							
	想される. このとき, ロボットに必要なのは手先のコンプライアンス ^[3] や柔らかい関節 剛性 ^{[4][5]} であり, それらを実現するための駆動機構 ^{[6][7]} や制御手法が不可欠となる. そ							
	両ほってのり、てれらを美現りるための駆動機構 ****で両両子広が下可入となる。で							
	めるうなことがら本明先には、ロボット関節に引くコンシットラス (果らから) を刊 与できる拮抗駆動システムを開発し、位置制御による動作検証を行うことで本システム							
	の有効性を明らかにした。							
調査研究実績 の概要	関連研究では、糸 ^[8] や紐をロボットフィンガの各関節に通しモータで捩りを加えることで生じる縮							
	みを利用し指全体を屈曲させている ^{[9][10][11]} . そこでは, 指先による引張力が最大で 5N 程度とな							
	っている一方で、指先が物体に接触する前の位置制御に関しては示されていない. Gaponovら							
	「 ^[12] は, 高強度繊維を編みこんだ糸(ベクトラン)を用いて捩りにより生じる縮み量をモデル化し,							
	重量物の持ち上げ位置や速度のセンサレス制御に成功している。これらはモデル化誤差が比							
	較的小さく収縮力による可搬性能も良好であるが、100 回転程度の捩りを加えてはじめて 10%							
	程度の縮み量に到達できる. そのようなことから, 繊維素材の捩りによる収縮力を応用したこれ らの研究は搬送作業などに適している一方, 力制御や位置制御タスクを必要とするロボット関							
	らの研究は振送1F来などに適じている一方,万制御や位置制御ダスクを必要とするロボット関 節の駆動メカニズムには適さないと考えられる. また,Popov ら[13][14]は装着型外骨格ロボット							
	の財関節の屈曲動作に同様の捩りアクチュエータを採用し、カセンサを使わずに肘関節の回転							
	角度とモータトルクから持ち上げ動作の筋発揮力を推定している。これらの試みはパワーアシ							
	ストや選	重動支援,なら	びにリハビリ	リテーション	用途	を指向	しており、	協調作業のような人との対面
	的なインタラクションを目的とした研究ではない.							

そのようなことから研究では第1報として、ロボットの関節に可変のコンプライアンス特性を付与するために、工業用機械製品の3次元トルク伝動機構に利用されるポリウレタン丸ベルトを関節に拮抗的に配置した単関節駆動機構を提案し動作検証を行った。本機構では、直径3mmの小径丸ベルトを捩ることによって生じる縮み方向への引張力(収縮力)を利用してロボットの関節を回転させる点が特徴となる。また、提案するベルト捩りアクチュエータの機構に起因する増速機能と減速機能を明らかにした。続けて、ベルトの捩りによって生じる収縮力の力学特性を明らかにするとともに捩り剛性と静的収縮力モデルを導出し、収縮力制御が可能であることを示した。加えて、丸ベルトの捩り量の制御とリンク関節の角度制御が比例制御によって容易に実現できることを明らかにした。

- [1] H. Yua, S. Huanga, G. Chena, and N. Thakora: "Control design of a novel compliant actuator for rehabilitation robots," Mechatronics, Vol.23, No.8, 1072—1083, 2013.
- [2] L. Jiang, Y. Li, D. Deng: "Adaptive control of twisted string system for arm rehabilitation robot," Int. Conf. Information Science, Electronics and Electrical Engineering, pp.1855—1859, 2014.
- [3] S. Rahman: "A novel variable impedance compact compliant series elastic actuator for human-friendly soft robotics applications," IEEE Int. Symp. Robot and Human Interactive Communication (RO-MAN), pp.19-24, 2012.

調査研究実績 の概要

- [4] Y. Kim, J. Lee, and J. Park: "Compliant Joint Actuator With Dual Spiral Springs," IEEE/ASME Trans. Mechatronics, Vol.18, No.6, pp.1839—1844, 2013.
- [5] H. Yu, S. Huang, G. Chen, and S. Toh: "Design and analysis of a novel compact compliant actuator with variable impedance," IEEE Int. Conf. Robotics and Biomimetics pp.1188 --1193, 2012.
- [6] T. Patterson and H. Lipkin: "Structure of Robot Compliance," Trans. of the ASME Journal of Mechanical Design, Vol.115, No.3, pp.576—580, 1993.
- [7] R. Ham, T. Sugar, B. Vanderborght, and K. Hollander: "Compliant actuator designs," IEEE Robotics ¥& Automation Magazine, Vol.16, No.3, pp.81—94, 2009.
- [8] Y. Uozumi, K. Yu, N. Yoshimura, and K. Ohnishi: "Motion control of tendon-driven rotary actuator using Twist Drive system," IEEE Int. Workshop Advanced Motion Control, pp.470--475, 2014.
- [9] Y. Shin, H. Lee, and K. Kim: "A Robot Finger Design Using a Dual-Mode Twisting Mechanism to Achieve High-Speed Motion and Large Grasping Force," IEEE Trans. Robotics, Vol.28, No.6, pp.1398--1405, 2012.
- [10] G. Palli, C. Natale, C. May, C. Melchiorri, and T. Wurtz: "Modeling and Control of the Twisted String Actuation System," IEEE/ASME Trans. Mechatronics, Vol.18, No.2, 664-673, 2012.
- [11] G. Palli, G. Borghesan, and C. Melchiorri: "Modeling, Identification, and Control of Tendon-Based Actuation Systems," IEEE Trans. Robotics, Vol.28, No.2, pp.277-290, 2012.
- [12] I. Gaponov, D. Popov, and J. Ryu: "Twisted String Actuation Systems: A Study of the Mathematical Model and a Comparison of Twisted Strings," IEEE/ASME Trans. Mechatronics, Vol.19, No.4, pp.1331— 1342, 2014.
- [13] D. Popov, I. Gaponov, and J. Ryu: "A Preliminary Study on a Twisted Strings-based Elbow Exoskeleton," IEEE World Haptics Conference, pp.479—484, 2013.
- [14] D. Popov, I. Gaponov, and J. Ryu: "Towards variable stiffness control of antagonistic twisted string actuators," IEEE/RSJ Int. Conf. Intelligent Robots and Systems, pp.2789-2794, 2014.

投稿&査読中論文を1編添付しております.

成果資料目録

[1] <u>Takahiro Inoue</u>, Ryuichi Miyata, Shinichi Hirai, "Twin-twisted Elastic Roundbelt Actuator for Robotic Joint Activated by Antagonistic Contraction Forces", IEEE/ASME, AIM, July, 2016, Banff, Canada